

広報 **たまかかわ**
2022 No.674
<https://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>



あま〜いざるなし摘み取るよ

須釜小3年生さるなし摘み取り体験(関連記事:15ページ)(9月26日)

沖縄の歴史・文化、 そして平和の大切さを学んだ3日間



玉川中学校2年生を対象とした国内研修事業は、7月27日から29日までの2泊3日の日程で、生徒48名が参加し、沖縄県で行いました。

1日目は沖縄平和記念公園、ひめゆりの塔を見学。2日目は北中城中学生とサンゴ鈴製作体験を通しての交流、シヌノーケリング体験。最終日は首里城を見学しました。参加した生徒達は、沖縄の自然環境や文化に触れたり、平和学習を行ったりするなど貴重な経験をしました。また、友達との楽しい夏の思い出の1ページを築き上げ、中学生の若い心に大きな財産となったと思います。

研修に参加した生徒からの体験レポートを掲載します。



隠された首里城

田母神 寧々

青空に、澄んだ海。その間に建つのは真っ赤な首里城。を見るはずでした。

沖縄研修旅行の三日目に行ったのは、沖縄の代表的な建物、首里城でした。城を取り囲む「守り」の役割を果たすものたちは全て工夫されてつくられていました。敵が上りにくく、雨水もたまりにくくなっているという階段や、城ができてから一度も止まらずに出ている水など、興味深いものがたくさんありました。

首里城が建てられたのは、琉球王国という国が栄えていた時代。今から約六百年前に立てられたそうです。城は中国のデザインに似た、鮮やかで華やかな模様が施されています。ところが3年前の火災により上から白いペールのようなもので覆われ、姿を見ることはできませんでした。しかし、火災の被害からなんとか逃れた城の一部が残っていて、デザインや色づかいから、火災以前の城の様子が想像できて、ますます実物を見たくなくなりました。

今回、首里城の本殿は、写真や映像でしか見ることはできませんでした。しかし、周りのつくりや植物などが美しく、またいつかここを訪れたいと思いました。今度は再建された首里城を見に…。



地域の良さを実感

吉村 愛香

私たちは、研修旅行で沖縄県を訪れました。普段の生活では見ることができない海や街の風景は、私に多くの感動を与えました。特にバスから見た建物の外観や、平和祈念公園で見た広く穏やかな太平洋の海が心に残っています。

二日目には北中城村との交流を行いました。この場所は自然が美しく、高台から見える、キラキラと輝く海が印象的でした。初めに、たくさんの人が私たちを「めんそーれ」と明るく迎えてくださりました。ようこそという意味のこの言葉一つで、心が温かくなりました。北中城村の魅力を教えていただき、改めて他の地域の良さに気づくことができました。また、玉川村の魅力について考え直すことができました。現地の方と会話をすることで、コミュニケーションの楽しさや優しさを感じました。最後には、カチャーシーという踊りを体験しました。リズムのある三線の音は、どこかなじみがあり、全員が一つになれたかのようで、笑顔が溢れました。

今回、このような貴重な体験をさせていただいた方々に感謝の気持ちをもちたいです。交流を通し、地域の良さを実感しました。自分の住む、この玉川村を大切にしながら、いろいろな場所に目を向けて過ごしていきたいと思っています。



北中城中学校生との交流



きたなかぐすく
北中城中学校との交流会
大平 瑛太

7月27日、私たちは福島県を飛び立ち沖縄県へと向かいました。沖縄県は正に「南の島」で、福島県とは気候や環境がほとんど異なり、私たちにはあまり馴染みがない文化や歴史をもっています。私たちは、28日、そんな南の島にある北中城中学校の生徒との交流をしました。

北中城村は、人口は約1万8千人、人口密度は1平方キロメートルあたり約1560人と、人口は全国で5番目、人口密度は全国で1番の村だそうです。また、隣の中城村をまたぐ世界遺産の中城城跡をはじめとした数々の歴史的遺産が残されていることも知ることができました。

交流会では、お互いの学校紹介やサンゴ鈴の製作をしました。北中城中学校は、学校行事や部活動が盛んで素晴らしいと思いました。特に、体育祭では生徒全員で一丸になっている様子が見られ、とても楽しそうでした。サンゴ鈴製作では沖縄の文化を現地の人と交流できたのでおもしろかったです。交流会の最後は、全員で「カチャーシー」を踊りました。みんなが一体になった気がして、最後までとても楽しかったです。終わった後も見送りに来てくれた人に、もう一度会いたいと思いました。

この交流会で北中城中学校について知り、好きになりました。このように忘れられない体験ができたことを関わったすべての方に感謝したいです。



**シュノーケリングが
一番の思い出に**

石井 永愛

私たちは、沖縄研修旅行の二日目にシュノーケリングの体験をしました。沖縄の海を初めて見たとき、全員がその美しさに感動し、思わず「綺麗だな」と声に出てしまうほどでした。

私たちがシュノーケリングをするにあたり足を運んだのは、国頭郡恩納村のムーンビーチです。ここでは、シュノーケリングについて多くのことを学びました。

私自身、シュノーケリングが初めてのことで、分からないことが多くありましたが、インストラクターの方が丁寧に教えてくださり、シュノーケリングのやり方について知れました。海は綺麗ですが、実際に潜るとなると、少し恐怖心がありました。しかし、実際に潜ってみると、恐怖心が無くなってしまふほど、サンゴ礁や泳いでいる魚に見惚れていました。私にとって、研修旅行の中の一番の思い出になりました。

私は、このシュノーケリング体験を通し、沖縄の美しい自然を体感でき、それと同時にシュノーケリングや沖縄の良さを学ぶこともできました。今回、このような貴重で素晴らしい体験をさせていただいた方々に感謝したいと思います。



平和の広場中央にある「平和の火」



平和の礎に献花をし追悼



今一度、戦争の悲惨さを…

大野ウイリアム

皆さんは、沖縄といたらどんなことを思い浮かべますか。蒼い海、色鮮やかな魚たち、そしておいしい沖縄の郷土料理、このようなことを思い浮かべる方もいると思います。僕も研修ではマリンスポーツを楽しみ、沖縄の郷土料理を食べてきました。

ですが、沖縄には決して忘れてはならない歴史的な出来事と必ず訪れたい場所があります。それは沖縄平和祈念公園です。公園の中には、県民個々の戦争体験が結集した資料館が設置されています。研修に行く前の事前学習では、資料館についてどのような場所か調べてはいました。しかし、実際に訪れて日本における唯一の、「県民を総動員した沖縄戦」の映像や実物の展示を見て、戦争の怖さ、悲惨さを知ることができました。また、「平和の礎」を前に沖縄戦で犠牲になった人々を追悼するために献花を行いました。

戦後七十余年が経ち、戦争を体験した人はとても少なくなっていて、自分と戦争は無関係だと思っている人も多くいると思います。しかし、現在もウクライナとロシアの戦争が起こり、世界の平和が脅かされています。今一度、戦争の悲惨さを多くの人を知り、このようなことがもう2度と起こらないようにしていければいいと思いました。

戦後七十余年が経ち、戦争を体験した人はとても少なくなっていて、自分と戦争は無関係だと思っている人も多くいると思います。しかし、現在もウクライナとロシアの戦争が起こり、世界の平和が脅かされています。今一度、戦争の悲惨さを多くの人を知り、このようなことがもう2度と起こらないようにしていければいいと思いました。



シュノーケリング体験



首里城を見学する様子



平和への担い手は私たち

須藤 恋彩

太平洋戦争末期の沖縄戦の際に、看護要員として動員された「ひめゆり学徒隊」でなくなった方々のために建てられた慰霊碑、ひめゆりの塔。ガマと呼ばれる、自然にできた洞窟の前で私たちは静かに手を合わせ、ご冥福を祈りました。将来への希望を胸に生きていた彼女たち。しかし、戦争のためすべてを奪われ、沢山の尊い命が失われました。

私たちが手を合わせたこの場所は、穏やかな雰囲気を感じられ、かつて戦火が激しかったことなど想像もつきませんでした。しかし、平和祈念資料館では、思わず目を背けたくくなるような写真・資料を拝見し、講話も拝聴しました。そこで語られた現実私の想像をはるかに超える壮絶なもので、胸が締めつけられました。この場所を訪れ、戦争を学んだ私たちは、戦争の事実と悲惨さを後世に語り伝えていく責任があると強く感じました。

まずは知ること、平和への担い手は私たちなのだ。今でこそ観光都市として発展している沖縄ですが、そう遠くない昔、ここで激しい戦争が繰り広げられていた事実。

平和が当たり前となった今、改めて平和であることのありがたみや、当たり前の日常を送ることが出来る幸せに心から感謝したいと思います。決して忘れてはならない、私たちと年代のひめゆり部隊に思いをはせ、心静かに過去を省み、これから私たちが歩むべき道筋を思いながら…。

平和が当たり前となった今、改めて平和であることのありがたみや、当たり前の日常を送ることが出来る幸せに心から感謝したいと思います。決して忘れてはならない、私たちと年代のひめゆり部隊に思いをはせ、心静かに過去を省み、これから私たちが歩むべき道筋を思いながら…。

自らの目で見て体感し、気づきを得た 四国、兵庫2日間



玉川中学校3年生56名が参加した中学生国内研修事業が8月18日、19日の2日間で行われ、徳島県、香川県そして兵庫県を訪れました。

新型コロナウイルス感染症の影響により昨年実施予定だった沖縄研修を今年度に延期し、四国方面へ変更となりました。参加した生徒達は、大塚国際美術館で芸術に触れ、潮の満ち引きと潮流による鳴門のうず潮、御本宮まで続く長い石段の金刀比羅宮、歴史情緒あふれる姫路城などを友達と散策し、特別な時間を仲間と過ごすことができました。

ここでは、参加した生徒達の感想を掲載します。

リズムに合わせうどん作り体験

坪井 喬寛



私たち三年生は、二日目に「うどん作り」体験をしました。中野うどん学校という所に行って前掛けエプロンをして、さあ、スタート！とてもワクワクしていました。説明を聞いて、まずは生地を伸ばす作業から始めました。それが終わると、次は包丁で切る作業です。約3ミリから4ミリの太さになるように、一回切る度にうどんの太さを確認しながら切りました。周りの友達と出来ばえを比べたり、話をしたりしているうちに、美味しそうなおうどんが完成しました。

次は、慣れたところでお土産として持ち帰る生地作りにチャレンジです。粉と食塩水を混ぜてこねる作業をしました。いかに早く均等に混ぜることができかがポイントです。音楽に合わせてリズムよくこね、時には手を休めて「ヤングマン」の曲に合わせて踊ったりしました。みんなノリノリで手の痛みを忘れて生地を完成させることができました。

初めて体験したうどん作りは、友達と一緒に楽しくでき、とてもよい思い出になりました。最後に中野うどん学校から「卒業証書」と「のし棒」をいただきました。その中には、うどんの歴史が書かれており、四国の食文化を改めて見直すことができました。

今回、このような貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



中野うどん学校での「うどん作り」体験の様子



言葉では表現できない壮大な「うず潮」

大槻 さくら

私たちは国内研修旅行の一日目に、徳島県の鳴門で「観潮船」に乗船し、うず潮を見てきました。鳴門海峡で発生するうず潮は、瀬戸内海と太平洋が満潮と干潮になった時に、海面の高さに段差が生じ、水が高いところから低いところへ流れることで発生するという自然現象のひとつです。

今回、私たちはとても運がよく、観潮船のすぐ近くでうず潮を見ることができました。タイミングが合わない限り、なかなか見ることができないと聞いていたので、見れた時には大興奮のあまりあちらこちらで大きな歓声が上がりました。うず潮はとても迫力があり、観潮船ごと吸い込まれてしまうのではないかと思う程でした。水しぶきもすごく、世界最大級のうず潮は、言葉では表現できない壮大なものでした。

また、大人になり、いつか四国に行って、観潮船に乗る機会があるかもしれません。しかし、今回友達と一緒に見たうず潮や周辺の素晴らしい景色、そしてそこから得た大きな感動は一生忘れることができないと思います。

とても思い出に残る二日間でした。貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

登りきったその先にある幸せ

片寄 太晴



御本宮まで続く1,368段の石段。登るのはとてつもなく大変ですが、登りきった先には皆を幸せな気持ちにしてくれる何かがあるように感じました。ここは「こんぴらさん」の呼び名で親しまれている香川県にある金刀比羅宮。御本宮までの辛い道のりにも関わらず、日本全国から参拝客が後を絶たないそうです。

今回はそんな「こんぴらさん」の魅力を探るために、江戸時代から行われているという「こんぴら参り」を実際にやってきました。石段を登り始めると、まず見えてきたのが「大門」です。慣れない石段にすぐ疲れてしまいましたが、大門に着いて振り返ると風情ある景色が疲れを吹き飛ばしてくれました。しかし、御本宮はまだまだ先です。参拝客の中には、小さい子供や高齢の方もいたので油断していましたが、1,368段の石段は伊達じゃありません。自分の体にムチ打ってひたすら石段を登り続けました。

ついに最後の一段を登り、御本宮に着いた時の達成感と清々しさは言葉では言い表せない程に素晴らしいものでした。香川県民は、こんぴら参りのことを「参拝」ではなく「登る」と表現するそうです。確かにそれだけ辛いものではありましたが、その先にある幸せはそれ以上のもので、登りきった後には自然と笑みがこぼれました。



大塚国際美術館 システィーナ・ホール



鳴門海峡の前で



臨場感溢れる絵画の世界を体験

高信 美羽



私たちは研修旅行一日目に、徳島県鳴門市にある「大塚国際美術館」を見学してきました。大塚美術館の中に入ると、まず41メートルの長いエスカレーターが目に入りました。ワクワクしながら、このエスカレーターに乗り、どんな絵画が展示されているのか、とても楽しみでした。

エスカレーターを上りきると、そこにはシスティーナ・ホールが広がっていました。環境展示という絵の空間をそのまま再現したもので、壁一面に絵が描かれており、臨場感溢れる絵画の世界を体験することができました。

この美術館に展示されている絵画は、すべて「陶板名画」なので、近づいて見たり、手で触れたり、さらに名画の前で写真を撮ることもできました。私たちが知っているゴッホの「ヒマワリ」やレオナルドダヴィンチの「モナ・リザ」などの名画もたくさん展示されており、絵画の大きさや展示数の多さに驚かされました。

1階の売店には、有名な絵画をモチーフにした物やお菓子などがたくさん並んでおり、見ているだけでも楽しい時間でした。

今回、私たちは普段見ることのできない世界の名画に出会えることができ、とても貴重な体験ができました。ありがとうございました。

多くの知識を得ることができた姫路城

熊田 あみ

今回、国内研修の直前まで「本当に行けるのかなあ」という不安な気持ちがたくさんありましたが、無事に行くことができとても良かったです。

私たちは、最後の観光場所として「姫路城」を見てきました。姫路城ではガイドさんが丁寧にわかりやすく説明をして下さり、姫路城についてたくさんを知ることができました。私は、事前に姫路城について調べましたが、調べただけでは分からないことや画像で見ただけでは伝わらないことも、実際に自分の目と耳で確かめたり、手で触れたりしたことで大きな発見があり、城の壮大さと美しさは、私が想像していた以上のものでした。あまりの迫力に姫路城に着いた時、「うわあ！すごい」と声が出てしまいました。また、この地の歴史や世界遺産である壮大な城に触れることで、考え方や多くの知識を得ることができました。

私は、今回このような貴重な体験をさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも様々な経験をさせていただく機会がたくさんあると思いますが、経験できることが当たり前だと思わずに、一つひとつのことに一生懸命に取り組んでいきたいと思っています。今回の研修旅行では、姫路城のことだけでなく、周りの方々への「感謝」という思いも改めて学べる良い機会となりました。





たまかわ健康フェス2022 さるなしウォーク



ワンちゃんも一緒に参加



9月25日、たまかわ健康フェス2022さるなしウォークが開催されました。今年もコロナ禍を考慮し、参加定員を縮小しての開催となりましたが、県内から592名が参加しました。

コースは、文化体育館をスタート・ゴールとする3km、5km、10kmの3つに分かれ、近づき始めた秋の足音を感じる“たまかわ路”を心地よい風を受けながら景色を楽しんで歩き、爽やかな汗を流していました。

また、ゲストウォーカーにテレビでおなじみの相撲芸人あかつさんを迎え、参加者と一緒に3kmのコースを歩いてくれました。



いってきまーす!



鶏うどん、美味しい!!

ゴール後は、完歩賞としてオリジナルピンズとさるなしドリンクが配られたほか、鶏うどんが振る舞われました。

参加者からは「お天気も良く、歩くのには最高の気候」「いい汗をかくことができました。また来年もぜひ参加したい」と充実した秋の一日を満喫した感想が聞けました。



完歩賞Get!!

あかつさんも歩いたよ



秋の大運動会!

—認定こども園たまかわクックの森—

10月1日、気持ちがいい秋晴れのもと、認定こども園たまかわクックの森で運動会が開催されました。園児たちは、日頃練習してきたダンスや競技をお父さんやお母さんの前で、元気いっぱい披露しました。



令和4年度玉川村敬老会開催

75歳以上977名の長寿をお祝い

9月10日、たまかわ文化体育館で村敬老会が開催され、75歳以上の方977名が招待されました。

式典では、石森村長が式辞を述べた後、80歳を迎えられたご夫婦14組に、特別記念品として夫婦座布団が贈られ、高齢者を代表して野口庄嗣さん(75歳・北須釜)が謝辞を述べられました。

式典終了後は、村老人クラブ連合会主催による金婚夫婦表彰式が行われ、13組の金婚夫婦を代表して小高の西川良英さん(74歳)・美枝子さん(76歳)ご夫婦に、草野亀雄連合会長と福島民報社から賞状と記念品が贈られました。



謝辞を述べる野口庄嗣さん



特別記念品として夫婦座布団を贈呈

◆75歳以上の高齢者…977人(男性393人、女性584人)

◆100歳以上の高齢者…4人(男性0人、女性4人)

(令和4年9月4日現在)



賀寿を受け取る清衛さん

百歳賀寿 石井清衛さん(竜崎)

9月24日の誕生日、ご自宅にて百歳高齢者賀寿贈呈式が執り行われ、村からは賀寿と特別敬老祝金を贈り、福島県からは知事賀寿と記念品を伝達しました。

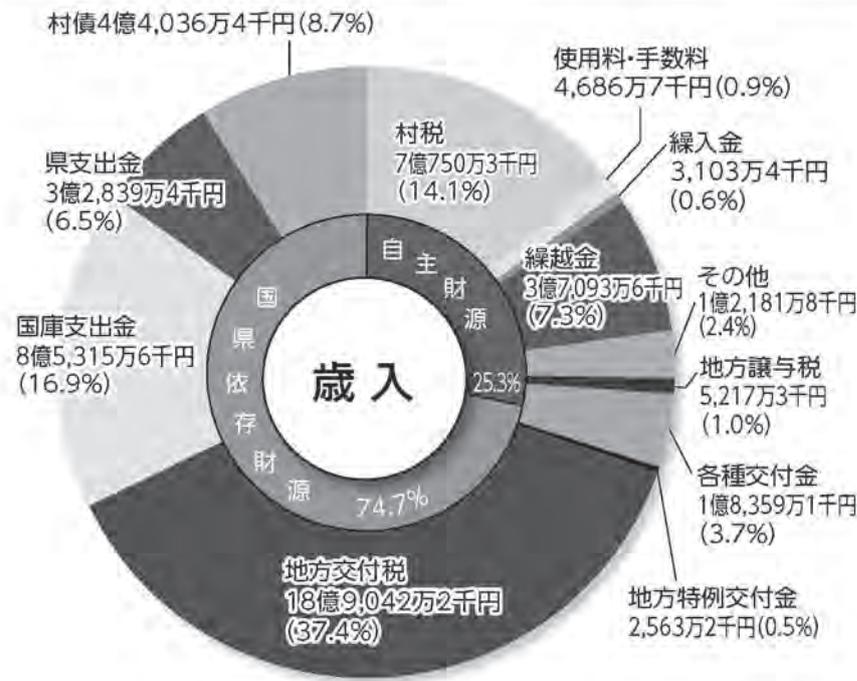
式では、ひ孫さんから花束や「100さい おめでとう」とかかれたパネルが贈られました。

清衛さんは、病気をすることもなく、毎日を元気に過ごしていて、長寿の秘訣は「よく食べて、よく寝ること」と話されていました。

令和3年度の玉川村一般会計、特別会計、公営企業会計の決算概要をお知らせします。各決算については、9月議会定例会において審議され認定されました。

一般会計の決算額は、歳入が50億5,189万円、歳出が47億6,950万7千円となり、歳入歳出差引額は2億8,238万3千円となりました。前年度に比べ、歳入で20億6,454万5千円(29.0%)の減、歳出で19億7,599万1千円(29.3%)の減となりました。なお、翌年度へ繰り越すべき財源2,319万7千円を差し引いた実質収支額は2億5,918万6千円となりました。

歳入 50億5,189万円



歳入では、村が自主的に収入できる村税や使用料・手数料などの「自主財源」が12億7,815万8千円で全体の25.3%、地方交付税や国庫支出金などの「依存財源」が37億7,373万2千円で全体の74.7%となりました。

「自主財源」のうち、村税については、個人住民税及び固定資産税の減等により2.9%の減、繰入金については、基金取崩しの減等により68.8%の減となりました。

「依存財源」のうち、地方交付税については、震災復興特別交付税の減等により5.7%の減、国庫支出金については、特別定額給付金事業費補助金の減等により50.9%の減、県支出金については、強い農業・担い手づくり支援事業補助金の減等により59.0%の減となりました。

特別会計、企業会計決算額

● 特別会計 単位：千円

	歳入総額	歳出総額
国民健康保険特別会計	777,216	688,767
介護保険特別会計	691,821	665,883
後期高齢者医療特別会計	62,235	61,950
農業集落排水事業特別会計	327,111	316,833

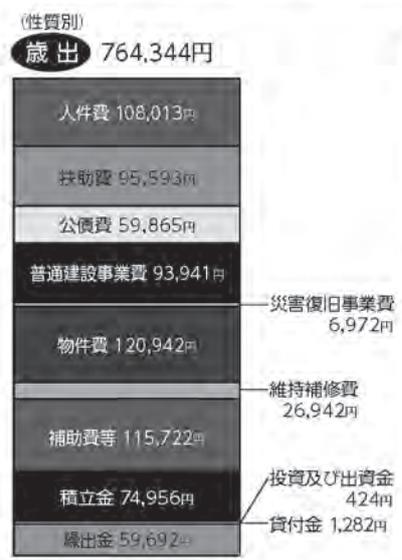
● 公営企業会計 単位：千円

	歳入総額	歳出総額
上水道事業会計	243,280	225,642
資本的収支	133,683	239,338

※資本的収支における歳入不足額は、会計内に積み立てていた資金(損益勘定留保資金)などで補てんしました。

令和3年度 村民1人当たりの歳入と歳出の費用額

村の現住人口/6,240人(令和4年3月31日現在)



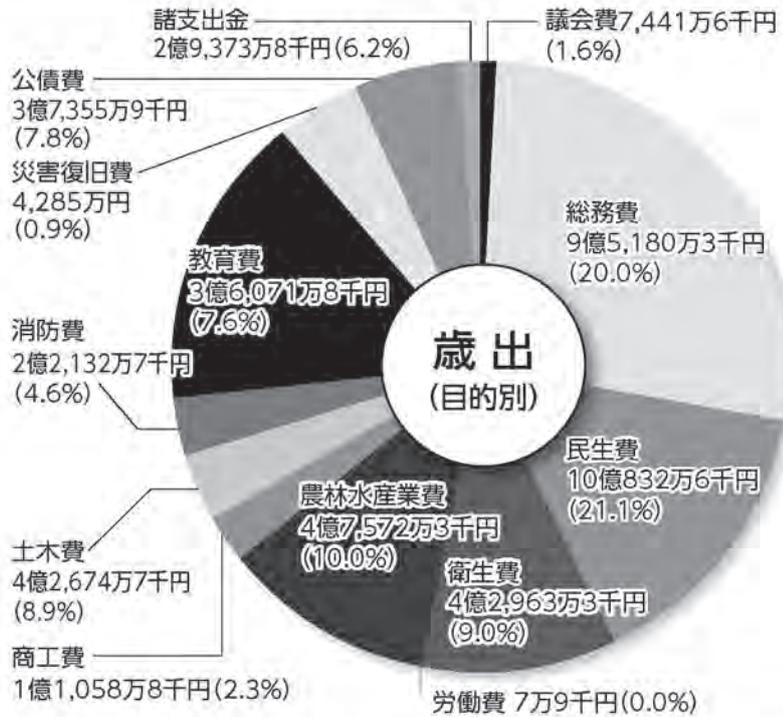
村の決算概要をお知らせします

歳出(目的別)

47億6,950万7千円

行政目的別に分類した歳出の状況については、特別定額給付金事業の減等により総務費が47.6%の減、石川地方生活環境施設組合の施設改良に係る負担金の減等により衛生費が37.5%の減、強い農業・担い手づくり支援事業の減等により農林水産業費が35.8%の減、給食センター整備事業の減等により教育費が65.7%の減、令和元年東日本台風災害に係る各種災害復旧事業の減等により災害復旧費が85.2%の減などとなっています。

一方、社会資本整備総合交付金事業(村道整備事業)の増等により土木費が74.4%の増、各種基金への積立金の増等により諸支出金が307.8%の増などとなっています。

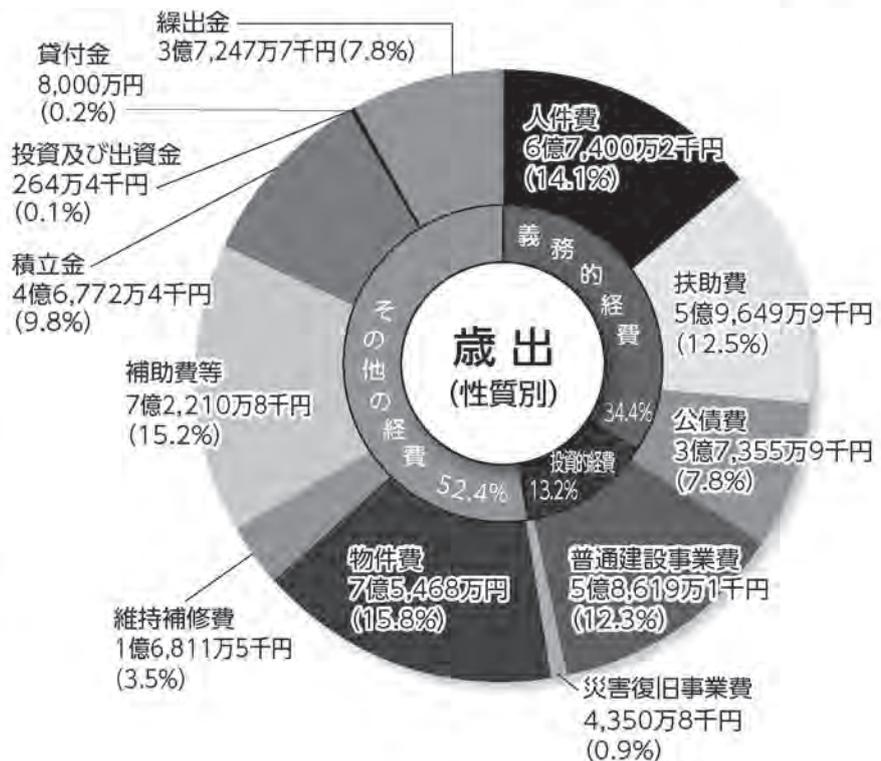


歳出(性質別)

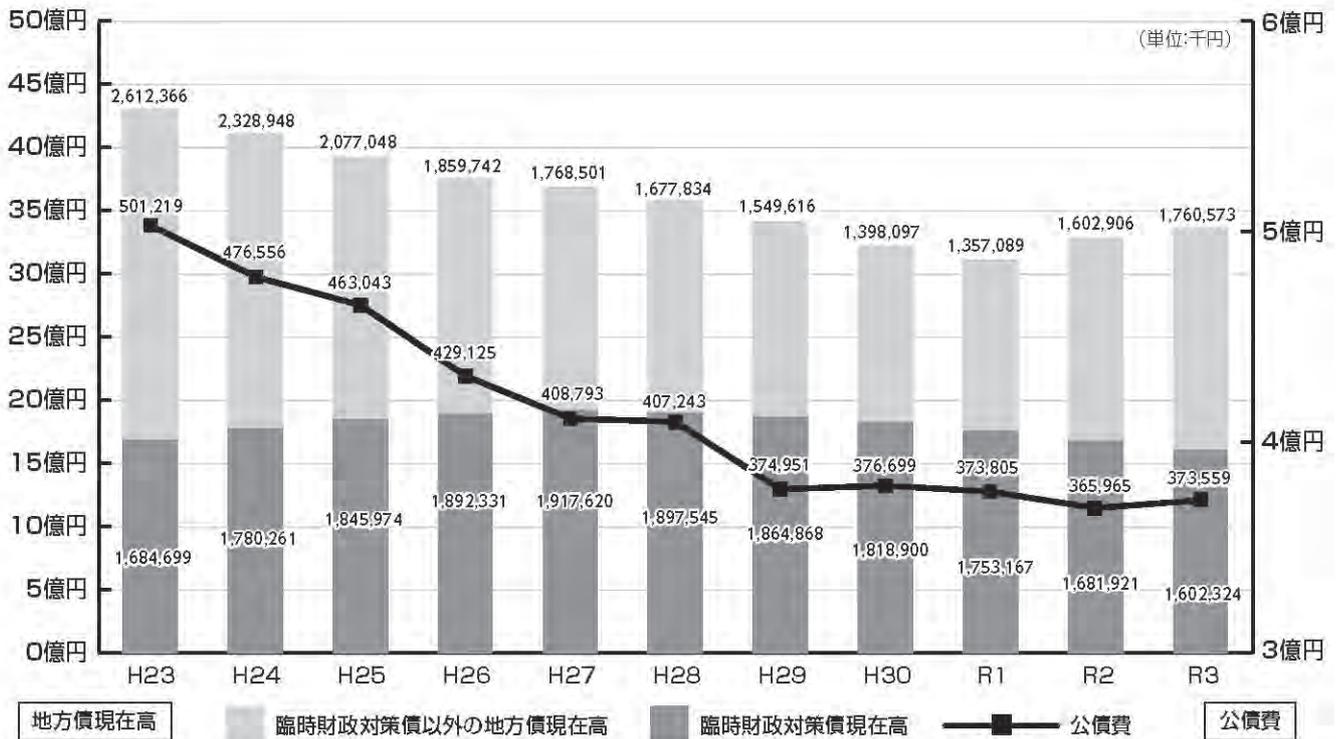
47億6,950万7千円

性質別に分類した歳出の状況については、支出が法令などで義務付けられている「義務的経費」(人件費、扶助費等)が16億4,406万円(全体の34.4%)、道路や学校など社会資本の整備に要する経費でその効果が長期間にわたって持続する「投資的経費」(普通建設事業費等)が6億2,969万9千円で全体の13.2%、「その他の経費」(物件費、補助費等)が24億9,574万8千円で全体の52.4%となっています。

前年度との比較では、「義務的経費」が子育て世帯臨時特別給付金事業の実施による扶助費の増により11.1%の増、「投資的経費」が給食センター整備事業の減による普通建設事業費の減により63.4%の減、「その他の経費」が特別定額給付金事業の減による補助費等の減により29.6%の減などとなっています。



地方債の状況



<地方債の状況について>

過去に借り入れた地方債の元利償還金である公債費の決算額は3億7,355万9千円で、前年度と比較して759万4千円増加しました。

また、地方債現在高は、防災力強化のための事業実施にあたり、緊急防災・減災事業債や緊急自然災害防止対策事業債等を発行したことなどから、前年度より7,807万円増加して33億6,289万7千円となりました。

なお、地方債現在高の内訳は、臨時財政対策債が16億232万4千円で7,959万7千円の減、臨時財政対策債以外の地方債が17億6,057万3千円で1億5,766万7千円の増となっております。

※臨時財政対策債とは？

平成13年度に創設された地方債で、地方の財源不足を補てんするために、本来国から地方交付税として交付されるべき額の一部を振り替えて発行する特例地方債のことです。

それぞれの地方公共団体が借り入れを行い、毎年度の元利償還金は、全額が後年度の地方交付税に算入されます。

令和3年度決算に基づく 健全化判断比率と資金不足比率の状況

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)により、地方公共団体は、毎年度、実質的な赤字や実質的な将来負担などを表す指標(健全化判断比率)と、公営企業ごとの資金不足額を表す指標(資金不足比率)を監査委員の審査を受け、議会に報告し、公表しています。

令和3年度決算に基づく本村の健全化判断比率、資金不足比率は早期健全化基準を下回りました。なお、実質公債費比率(3ヶ年平均)は、公営企業繰出金の増等の要因により、前年度と比較して0.3ポイント増加しました。また、将来負担比率は、充当可能基金の増等の要因により、前年度と比較して24.9ポイント減少しております。

指標名	内 容	早期健全化基準	令和3年度	令和2年度	前年対比
実質赤字比率	一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する割合	15.0%	—	—	—
連結実質赤字比率	公営企業会計を含むすべての会計を連結した実質赤字額の標準財政規模に対する割合	20.0%	—	—	—
実質公債費比率 (3ヶ年平均)	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する割合	25.0%	11.1%	10.8%	0.3
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債額の標準財政規模に対する割合	350.0%	11.9%	36.8%	▲24.9
資金不足比率	各公営企業における資金不足額の事業規模(事業収入)に対する割合	20.0%	—	—	—

※実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率の値が「—」となっているのは、本村の各会計が黒字であり、赤字がないため算定されません。

※標準財政規模・・・その地方公共団体の標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模を示す指標。地方公共団体が通常水準の行政サービスを提供する上で必要な一般財源の目安となる数値で、財政分析や財政運営の指標算出のためなどに利用されます。

基金の状況

(単位：円)

区 分	令和2年度末現在高	令和3年度追加額	令和3年度取崩額	令和3年度末現在高
財政調整積立金	682,892,654	168,460,000	0	851,352,654
減債基金	3,010,493	1,000	0	3,011,493
その他特定目的基金	784,654,449	299,263,213	28,000,000	1,055,917,662
小 計	1,470,557,596	467,724,213	28,000,000	1,910,281,809
定額運用基金	141,884,540	3,005,351	0	144,889,891
合 計	1,612,442,136	470,729,564	28,000,000	2,055,171,700

その他特定目的基金の内訳

(単位：円)

区 分	令和2年度末現在高	令和3年度追加額	令和3年度取崩額	令和3年度末現在高
学校等建設基金	46,302,463	1,000	0	46,303,463
ふるさと創生事業基金	290,196	1,000	0	291,196
地域振興基金	53,000	1,000	0	54,000
ふれあい福祉基金	107,656,861	0	0	107,656,861
ふるさと水と土保全基金	6,000,000	0	0	6,000,000
立地企業従業員用施設整備事業基金	43,042,000	3,096,000	0	46,138,000
ふるさと納税基金	35,987,929	23,192,097	28,000,000	31,180,026
地域活性化基金	148,122,000	170,504,000	0	318,626,000
公共施設等整備基金	393,606,000	100,033,000	0	493,639,000
森林環境譲与税基金	3,594,000	2,435,116	0	6,029,116
東北地方太平洋沖地震災害復興基金	0	0	0	0
合 計	784,654,449	299,263,213	28,000,000	1,055,917,662

その他定額運用基金の内訳

(単位：円)

区 分	令和2年度末現在高	令和3年度追加額	令和3年度取崩額	令和3年度末現在高
土地開発基金	101,848,440	5,000	0	101,853,440
優良肉牛飼育事業基金	12,547,192	108	0	12,547,300
家畜導入事業基金	12,488,440	119	0	12,488,559
奨学資金貸与基金	15,000,468	3,000,124	0	18,000,592
合 計	141,884,540	3,005,351	0	144,889,891

【用語解説】

- 財政調整積立金……………突発的な災害や緊急を要する経費等に備えるために設置されている基金です。
また、財源に余裕のある年度には積立てを行い、財源に不足が生じる年度には取り崩して活用するという、年度間の財源の不均衡を調整する役割を果たします。
- 減債基金……………村債の償還を計画的に行うための資金を積み立てる目的で設置されている基金です。
- その他特定目的基金…特定の目的のために資金を積み立てるために設置されている基金です。
- 定額運用基金……………特定の目的のために定額の資金を運用するために設置されている基金です。



さまざまな

お仕事体験

玉川中学校生徒が体験学習

村内事業所等の職場で働くことを通じて、実際の職業や仕事について体験する取り組みである「職場体験学習」が村内各所の事業所で9月15日と16日の2日間にわたり行われました。

玉川村公民館に併設されているグックちゃん文庫で職場体験をした生徒たちは、11月5日・6日の文化祭、産業まつりに訪れた方が楽しんで頂けるよう、フォトスポットを制作しました。



写真映えするフォトスポットができました

熱戦のソフトボール大会

第25回玉川ライオンズクラブ杯

9月3日、村民グラウンドにおいて「第25回玉川ライオンズクラブ杯少年ソフトボール大会」が開催され、県内各地から24チームが参加しました。

玉川スポ少チームは、チーム丸となり、熱いプレーを展開し、保護者からの熱い応援を受け、あかまつブロックで準優勝の成績を収めました。



熱戦を繰り広げる子どもたち

一進退の白熱した攻防

玉川村剣道大会

9月4日、玉川村剣友会と玉川村体育協会が主催する第51回玉川村剣道大会及び第4回玉川村体育協会会長杯が、たまたか文化体育館で開催され、小学生の部から中学生の部まで村内外から60名が出場しました。

剣士たちは、日頃の稽古の成果を競い合い、小学生低学年の部で大竹拓真君(岩法寺)が優勝、小針優凜さん(中)が準優勝を、また中学生女子の部では三瓶莉佳さん(川辺)が第3位となりました。



白熱の展開を見せる剣士

地域住民の健康づくりに

明治安田生命から寄附

9月12日、明治安田生命保険相互会社から健康増進に役立ててほしいと「私の地元応援募金」の寄附として302,500円をいただき、目録の贈呈式が行われました。

「私の地元応援募金」は、同社が令和2年4月から実施している「地域の元気プロジェクト」の一環で、地域住民の健康づくりや暮らしの充実に向けた取り組みの一助として、寄附が行われています。

石森村長から「心温まる寄附をいただき、感謝申し上げます」と同社に対し感謝の意が伝えられました。



石森村長(右)に寄附金の目録を手渡す小針さん(左)



自慢の逸品大集合!

ふくしま道の駅・空の駅まつり

9月10日、ふくしま道の駅・空の駅まつりが福島空港国際線貨物施設で開催されました。

3年ぶりの開催となり、本村の「道の駅たまかわ」をはじめ、県内から多くの道の駅が出品し、ご当地グルメやおいしい農産品が大集合しました。

当日は青空が広がる天気となり、お目当ての品を求めて、朝から大行列ができるほどの賑わいとなりました。



沢山の方で賑わっている道の駅たまかわのブース



子どもたちに大人気のウルトラマンデッカーショー

空港の魅力

たくさん

空の日フェスティバル

9月17日、福島空港で「2022福島空港空の日フェスティバル」が開催され、ウルトラマンショーや出店等を楽しむ親子連れで賑わいました。

3年ぶりの開催となる今年は、エプロン内をトロッコで回り見学するツアーや遊覧飛行が行われました。また、ターミナルビル内では、管制塔のお仕事紹介や税関のPRコーナーでは、偽ブランドと本物を見比べるコーナーもあり、来場者はカバンを手に取り、違いを比べたりしていました。

重さはどのくらい?

ジャンボカボチャの収穫

9月22日、地域おこし協力隊の太田隊員が地域の農家さんと一緒に竜崎地内において、6月から育て始めた観賞用のジャンボカボチャの収穫を行いました。

収穫したカボチャは、一人で運ぶことが出来ないほど大きく成長したものもあり、運ぶ際はみんなの歓声が上がったほどでした。

今後、すがまプラザ交流センターなど村内の行政機関に展示予定ですので、ぜひお越しの際はご覧下さい。



収穫したカボチャを前に太田隊員(手前)と地域の皆さん

さるなし、甘いね

須釜小でさるなし摘み取り体験

9月26日、須釜小学校3年生の児童が「総合的な学習授業」の一環で、塩田勝利さんのさるなし畑(四辻新田)で摘み取り体験を行いました。

児童たちは、たわわになっっているさるなしを背伸びをしながら摘み取り、バックいっぱいに詰め込んでいました。また、食べごろのさるなしを食べた児童たちからは「甘いね!」「おいしい!」と喜び声が聞かれました。



さるなしを摘み取る児童



表彰者

西川 英範 (平成 16 年 4 月 1 日より勤務)
我妻 亜希子(平成 19 年 4 月 1 日より勤務)

公民館図書室「フックちゃん文庫」職員が多年にわたる職務を評価され、福島県公共図書館協会より表彰を受けました。

玉川村民文化祭開催

日時 11月5日(土)午前9時～午後5時
11月6日(日)午前9時～午後3時

会場 すぱーく玉川
菊花愛好会・老人クラブ農産物展示
文化体育館(アリーナ)
各団体による展示・個人作品展示
公民館講座展示



素敵な作品がたくさん並びますので、ぜひ、お越しください！
11月6日、第10回たまかわ産業まつり同時開催！！
※駐車場は村民グラウンドをご使用ください。

地域おこし協力隊だより

Facebook



夏休みの思い出



こんにちは!! 玉川村地域おこし協力隊の谷田川です。
8月に玉川村体育センターの入り口で縁日コーナーを開催させていただきました。

金魚すくいやカタヌキ、射的など様々な屋台を行いました。金魚すくいでは、子供たちが夢中になって金魚をすくっていました。開催から2か月が経ちましたが、すくった金魚達は元気に育っていますか? また、射的では、風船を割ることが出来ず、悔しさのあまり何回も挑戦する子もいました。

3週に渡って開催しましたが、たくさんの方に来ていただき、ありがとうございました。

また来年も開催したいと思っていますので、皆様のお越しをお待ちしております。

地域の賑わいを創出支援隊員
谷田川 晃平





■ 乙字ヶ滝公園でのマルシェイベント

「乙な夜市」を開催しました♪

8月11日～28日の期間、乙字ヶ滝公園では、真っ赤な日本提灯のライトアップが行われました。また、8月20日(土)の夕刻からは幻想的な空間の中で「乙な夜市」が開催されました。

雨の中でしたが、たくさんの方に足を運んでいただき会場は大盛況。ご来場の皆様、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました！



11月は「乙な市」を開催します♪

11月3日(木)に乙字ヶ滝公園にて、午前10時から午後2時まで「乙な市」を開催します。

ハンドメイド雑貨や農産物の販売、ワークショップの開催、キッチンカーやテイクアウト飲食販売など、玉川村にたくさんの「乙」なモノ・人・コトが集まります。今回は、昨年の乙な市でも大人気だったコーナー、フィンランド発祥のゲーム「モルック」を設置予定です。

爽やかな秋風が吹く乙字ヶ滝公園へぜひお越しください。



■ 精進料理に触れよう



精進料理の説明をしている様子



作り方を説明している様子

8月28日、すがまプラザ交流センターで大安寺従弟 廣川光熙さんを講師に迎え「お坊さんが教える精進料理教室」が行われました。精進料理は、肉・魚などを用いず、野菜・豆腐など植物性の材料で作る料理で、もともと修行僧のための食事でしたが、現在は四季折々の食材を楽しめる健康食としても注目が高まっています。

今回のイベントでは、主に豆腐とジャガイモを使用して「うなぎのかば焼き風」の精進料理が作られました。村内外から集まった参加者は「植物性とは言ってもにおいの強い野菜が使えないことは知らなかった」「動物性の食材を使わないで、うなぎのように食べられるのがすごい！」と精進料理という文化に触れ好評でした。

参考資料 「精進料理とは」お坊さんが講師の教室(福島)-今日のニュース(sunnews.site)

令和5年度幼保連携型認定こども園『たまかわ クックの森』

入園児を募集します!



令和5年度に『たまかわ クックの森』への入園を希望する園児を募集します。
新規入園を希望される方は、下記により手続きをしてください。

*** 募集対象者**

平成29年4月2日～令和4年10月1日までに生まれた乳幼児

*** 申し込み方法**

村教育委員会にある所定の申込用紙(令和4年10月17日(月)から配布開始予定)にて、**村教育委員会へ申込期間中にお申し込みください。**なお、添付書類の詳細につきましては、用紙配布時にご案内いたします。現在、こども園に在園中で、令和5年度の継続利用を希望する場合は、入園継続要件確認のため、現況届を提出していただきます。(手続きの詳細については、こども園を通じてご案内いたします。)

*** 申込期間**

11月1日(火)～11月15日(火)午前9時～午後5時(※土・日・祝祭日を除く)

*** 新規募集人員**

5歳児(若干名)	4歳児(若干名)
3歳児(15名程度)	2歳児(10名程度)
1歳児(15名程度)	0歳児(15名程度)

※募集人員にかかわらず状況によっては利用のご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

※現在、在園中の園児が進級するものとして新規募集人員を定めております。

▶申し込み・問い合わせ先：村教育委員会 ☎57-4633

令和5年度幼保連携型認定こども園『たまかわ クックの森』

一時保育事業のご案内!



認定こども園たまかわクックの森では、本園に在籍していないご家庭のお子さんを一時的にお預かりする一般型一時保育事業を行っています。

*** 利用できる幼児**

- ・村内に住所を有し、申請登録する前日までに満1歳の誕生日を迎えるお子さんから就学前のお子さん
- ・里帰り出産で帰省している保護者のお子さんで、祖父母が村内に住所を有していること。

*** 利用方法(登録申請が必要です。)**

事前登録が必要となります。電話連絡の上、お子さん同伴でこども園までお越しください。
また、一時保育についての説明後、登録申請手続きを行いますので印鑑・健康保険証・母子手帳をご持参ください。

*** 利用時間と利用料金**

	令和5年4月1日現在の年齢			
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児以上
1日保育(8時間) 9:00～17:00	3,000円	2,500円	2,000円	2,000円
半日保育(4時間) 9:00～13:00	1,500円	1,500円	1,000円	1,000円
延長保育 基本時間外 30分単位 最長1時間	200円			

※半日保育で延長を1時間超えた場合は1日保育の扱いとなります。

※土・日曜日、祝日・年末年始(12/29～1/3)は利用できません。

※行事等により利用できない日もあります。

▶申し込み・問い合わせ先：たまかわクックの森 ☎57-4100(受付時間：午前9時から午後4時まで)

令和5年度玉川村放課後児童クラブ

登録児童を募集します!

放課後児童クラブは、放課後に保護者が不在となる児童を対象に遊びや生活の場を提供し、仕事と子育ての両立や児童の健全な育成を図るため実施しています。

令和5年4月からの児童クラブ登録児童の申込みを下記のとおり受付しますので、登録を希望される方は申込みください。

*対象児童

令和5年度の玉川第一小学校、須釜小学校の1年生～6年生

*基準

児童の保護者や同居の親族(祖父母等)が労働等のため日中不在となり、放課後に児童が家庭で1人きり又は兄弟姉妹だけになってしまう場合。

*申込方法

村教育委員会、各小学校・各児童クラブ、たまかわクックの森にある所定の用紙にて村教育委員会または各放課後児童クラブにお申込みください。

※現在登録されている児童で、引き続き利用される場合も申請が必要です。

*申込期間

11月4日(金)～11月28日(月)

*申込場所

村教育委員会または各放課後児童クラブ

*開設場所

クラブ名称	所在地
泉放課後児童クラブ	小高字中村前
須釜放課後児童クラブ	南須釜字西ヶ作

*開設日時

月曜日～金曜日	学校終了後～午後6時30分
土曜日※希望者のみ	
学校の長期休業日 (春休み・夏休み・冬休み) 及び小学校振替休業日	午前7時30分～午後6時30分



▶申し込み・問い合わせ先：村教育委員会 ☎57-4633

令和5年玉川村『二十歳を祝う会』開催のお知らせ

- *日 時 令和5年1月8日(日) 午前10時30分
- *場 所 マーヴェラス末広(玉川村大字中宇道上84番地)
- *内 容 式典、写真撮影
- *該 当 者 平成14年4月2日生まれから平成15年4月1日生まれ
(10月1日現在、本村に住民登録のある方)
- *そ の 他 現在村外にお住まいの方や、新たに転入された方も、本村の『二十歳を祝う会』に参加できますので、村教育委員会へ、12月9日(金)までにお申し込みください。
- *申し込み・問い合わせ先 村教育委員会 ☎57-4633
✉:kyouiku@vill.tamakawa.fukushima.jp



新型コロナウイルス感染症対策のお願い

安心・安全な『二十歳を祝う会』となるよう、感染対策へのご協力をお願いいたします。



令和5・6年度入札参加資格審査申請について

玉川村では、令和5・6年度の入札参加資格審査の手続きを行います。登録を希望される方は、次により申請してください。

- ▼受付期間
11月1日(火)から12月20日(火)
(土・日・祝日を除く)
- ▼受付時間
午前8時30分から午後5時
- ▼提出方法
郵送による
- ※原則郵送での提出とし、やむを得ず持参する場合は、前日までに電話または、FAX、メールで連絡願います。
- ▼適用期間
令和5年4月1日から
令和7年3月31日
- ▼その他
詳しくは、村のホームページをご覧ください。
- ▼提出先及び問い合わせ先
村総務課財政係
☎024715714621

ふくしま農業人フェアin郡山 県中地域就農相談会

農業に興味がある、仕事にしてみたい、農業法人で働きたいと思っっている方々の相談会を開催します。就農に関する制度や県中地域12市町村の支援策、農業法人の求人情報等が得られる機会ですので、興味がある方はぜひご参加ください。

- ▼開催日
11月20日(日)
- ▼時間
午後1時から午後4時30分
※午後0時30分受付開始
午後4時受付終了
- ▼場所
ビッグパレットふくしま
コンベンションホールA
- ▼内容
市町村や先輩農業者等による就農相談や就農支援情報の提供、農業法人による求人情報の提供
- ▼対象
新規就農に興味がある方(農業を仕事にしたいと思う方)
- ▼参加費
無料
- ▼申込方法
専用フォーム
<https://businessform-mailer.jp/fms/de6e2553178265>又は電話(01200030652)で事前にお申込みください。

当日受付も可能です。
問い合わせ先
ふくこの事務局
(株式会社ワールドスタッフフィンズ)
☎01200030652



「いわき」ナンバーのデザイン投票を実施します

自動車のナンバー入り「いわき」ナンバープレートのデザイン投票を実施します。

- ▼期間
10月31日(月)まで
- ▼投票方法(1)又は(2)
(1)いわき市公式HPから投票
(2)役場及び須釜行政センターにある投票用紙で投票
- ▼投票できる方
「いわき」ナンバー管内にお住まいの方
※投票は一人1回になります。
- ▼図柄入りナンバープレートの交付時期
令和5年秋頃(予定)
- ▼図柄入りナンバープレートとは?
図柄入りナンバーは、新車登録時などに希望した方



にのみ交付され、観光資源等をモチーフとしたデザインを施したナンバープレートです。

問い合わせ先
いわき市創生推進課
☎024612217025

10月は「不正軽油撲滅強化月間」

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。

- 軽油に課税される軽油取引税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料、いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されている事例があります。
- 「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」
- 不正軽油の防止・撲滅には、皆様のご協力と情報提供が欠かせません。
- 不正軽油の情報提供がありましたら、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部署までご連絡ください。
- ▼問い合わせ先
県庁総務部税務課
☎024152117205
県中地方振興局県税部署
☎024193511264

司法書士による 成年後見相談会 (無料電話相談)

高齢者・障がい者に関わる法律問題や、遺産分割・相続・遺言・贈与・終活など、みなさんの身の回りでお困りになっていることはありませんか?
福島県司法書士会と成年後見センター・リーガルサポートふくしま支部では、「法の目」に合わせ無料電話相談会を開催します。

- ▼お気軽に相談ください。
- ▼期間
10月31日まで
- ▼平日の午前9時から午後5時
- ▼予約受付(フリーダイヤル)
☎012010615233
- ▼相談
予約の電話をいただき、電話相談の日時を調整します。
- ▼問い合わせ先
福島県司法書士会
(公社)福島成年後見センター・リーガルサポートふくしま支部
- ▼コミュニティ福島
福島県環境創造センター交流棟「コミュニティ福島」が令和5年3月中旬にリニューアルオープンします。
- ▼リニューアルオープンに当たり、令和4年11月15日から令和5年3月中旬の期間にコ



クックの森運動会より(10月1日)

ミユタンふくしま展示室において更新工事を行うため、展示見学を休止いたします。
▼【須賀川会場】
▼開催日 11月19日(土)
▼時間 午後1時30分から午後4時(受付は午後3時まで)
▼場所 須賀川市労働福祉会館

▼問い合わせ先
コミュタン福島
☎024716115721

弁護士による

B型肝炎特措法無料相談会

幼少時の集団予防接種によりB型肝炎に感染したと認められる患者に対し、病態に応じて給付金等が支払われますが、給付を受けるためには、国を相手に訴訟をし、証拠に基づき救済要件に該当することを確認したうえで、国と和解等をする必要があります。
多くの対象者が早期に救済を受けられるよう、弁護士による無料相談会を開催いたします。

【須賀川会場】

▼開催日 11月19日(土)

▼時間

午後1時30分から午後4時(受付は午後3時まで)

▼場所

須賀川市労働福祉会館

▼対象者 B型肝炎患者とご家族
▼【電話相談会】
▼開催日 11月12日(土)
▼時間 午前10時から正午
▼電話番号 ☎02512231130
▼問い合わせ先 全国B型肝炎訴訟新潟事務所
☎02512231130

調停の無料相談会

農地や山林、土地や建物をめぐる問題、交通事故の損害賠償、金銭の貸し借り、消費者金融等の多重債務返済計画、離婚、親子関係、相続等でお悩みの方は、裁判所の調停委員が相談をお受けします。
相談内容は秘密厳守します。お気軽にご相談ください。

▼開催日 11月16日(水)

▼時間 午前9時30分から

午後3時30分

▼場所 棚倉町立図書館

▼問い合わせ先 棚倉調停協会(棚倉簡易裁判所内)

☎024733313458

第15回空のみちウォーク 2022開催

ふくしまの空を感じませんか！
参加者全員に参加記念品をプレゼント！豪華景品が当たるお楽しみ抽選会も開催します。

▼開催日 11月13日(日)

▼受付時間 6kmコース

▼第1部

午前9時30分から午前10時

▼第2部

午前10時から午前10時30分

▼12kmコース

午前9時から午前9時30分

▼場所 福島空港公園特設コース(緑のスポーツエリア)

▼募集人員 500人(県内居住の方)

※先着順(定員になり次第募集を終了します)

▼参加料 大人(高校生以上)700円

子ども(小・中学生)500円

▼申込方法 市販の往復はがき、Eメールに必要事項(郵便番号、住所、電話番号、氏名(ふりがな)、年齢、性別)を記入のうえ、お申込みください。

▼申込・問い合わせ先 福島空港公園事務所

須賀川市田中宇関林17416

☎024818911766

✉kukikoen@azumapark.or.jp

● 総務課	57-4621	● 産業振興課・農業委員会	57-4627/57-4629
● 企画政策課	57-4628	● 地域整備課	57-4626/57-4631
● すがまプラザ交流センター	57-2104	● 遊水地対策室	57-6130
● 住民税務課	57-4624/57-4622	● 議会事務局	57-4630
● 会計室	57-4625	● 教育委員会	57-4633
● 健康福祉課	57-4623	● 公民館(文化体育館)	57-4632
● 保健センター	37-1024	● 須釜行政センター	57-2061



高齢者・子ども・妊婦の インフルエンザ予防接種のお知らせ



インフルエンザ流行の前に“早めの予防接種を”

高齢者

1. 対象者

玉川村に住所を有し、下記の①または②に該当する方(接種日現在)

①満65歳以上

②60～65歳未満の方で、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がい(これら)を有する方(これらの障がいにより障害者手帳1級程度を有する方)

2. 接種期間

令和4年10月1日～令和5年1月31日

3. 接種場所

県内の各医療機関

4. 助成回数

1人1回分のみ

5. 自己負担額

1,000円

6. その他

- ・接種の際は医療機関に電話等で予約が必要です。
- ・予診票は各医療機関に備え付けてあります。
- ・新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンは同時接種が可能です。

子ども

1. 対象者

玉川村に住所を有し、接種日当日に満1歳～18歳(高校3年生相当)

2. 接種期間

令和4年10月1日～令和5年1月31日

3. 接種場所

県内の各医療機関

4. 助成回数

1人1回分のみ

5. 助成額

上限4,000円(差額分は自己負担です。)

6. 助成・申請について

- (1) 石川郡内の医療機関で受ける場合
医療機関で4,000円引いた額で請求されるため、助成申請手続きは不要。
- (2) 石川郡以外の医療機関で受ける場合
後日、村保健センターで助成申請手続きが必要。
※助成申請期間は令和5年2月28日まで。

7. その他

- ・接種の際は医療機関に電話等での予約が必要です。
- ・予診票は各医療機関に備え付けてあります。
- ・新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンは同時接種が可能です。

妊婦

1. 対象者

玉川村に住所を有する妊婦(接種日現在)

2. 接種期間…

令和4年10月1日～令和5年1月31日

3. 接種場所

原則、妊婦健診で通院中の産婦人科(その他の医療機関で受ける場合は事前に保健センターへご連絡ください。)

4. 助成回数

1人1回分のみ

5. 助成額

上限4,000円(差額分は自己負担)

6. 助成・申請について

保健センターで助成申請手続きが必要です。
助成申請期間は令和5年2月28日まで。

7. その他

- ・接種の際は医療機関に電話等での予約が必要です。
- ・予診票は各医療機関に備え付けてあります。
- ・新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンは同時接種が可能です。

▶問い合わせ先：村保健センター ☎37-1024

なくそう住宅火災！未来につなげよう大切な笑顔！

秋季全国火災予防運動



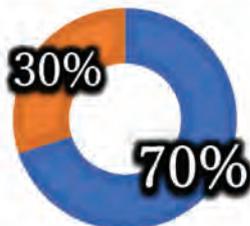
実施期間：令和4年11月9日～11月15日

住宅用火災警報器の点検は、年2回を目安！
春と秋の火災予防運動の時期に実施して、音
声や警報音を確認しましょう！

消防署では警報器を購入しても取り付け方が
分からない等、取り付け困難な方へ**無料で取
り付けサービスを実施中です!!**

お申込み等、玉川分署へぜひご相談ください！

住宅火災死者の約7割が高齢者(65歳以上)



地震や台風からの火災も対策を！



転倒・破損による火災



家具・家電の固定をする



漏水・停電による火災



ブレーカーを落とす・プラグを抜く
水に浸かった電気機器は使用しない

▶問い合わせ先：石川消防署玉川分署 ☎57-4112

一般家庭の消火器無料点検と有料回収について

～万一に備え、ご家庭にある消火器を点検してみませんか？～

- 日 時：令和4年11月12日(土)午前9時から正午まで
- 実施場所：石川消防署 庁舎前
- 実施機関：須賀川地方消防防災協会、須賀川消防本部予防課
- その他：消火器の点検は無料です。使用できなくなった消火器の回収は有料(1,000円)です。消火器の回収は、お近くの消防署でも随時行っております。
※あくまで、一般家庭の消火器ですのでご了承願います。

▶問い合わせ先：須賀川地方広域消防本部予防課 ☎0248-76-3114

施設紹介

「アーバンスポーツたまかわ」



Let's try!(レッツ・トライ!)

玉川村では県内初、東北でも珍しい自転車・スケートボード・インラインスケート等の総合屋内施設(屋内パーク)の実証実験が始まってから1年が経ちました。これまでに新規の実証実験参加者は500名を超え、村内の方はもとより、県内外の多くの方の協力を得ながら玉川村の新たなスポットとして定着してき

ております。
また、現在実施している実証実験では、村内地域事業者の利活用促進のため、村内事業所4か所で利用できるクーポン券を発行しています。これは、利用料金と同等のクーポンを利用者に還元して、村内で買い物をしてもらうことで、地域内消費拡大を図るための試みであります



技術を磨く子どもたち

が、現在クーポン発券枚数(クーポン1枚:500円)も約1000枚発券しております。
当施設はまだ実証実験ということで、様々な検証をする必要があるため、利用者や地域住民の方の声に耳を傾けながら、よりよい施設として運営できるように、努めて参ります。



前回は動画配信サイトでライブ中継を行い、のべ500人の方の視聴がありました。前回同様人気キッチンカーのピザ屋さん、リニユールしたおしゃれなコーヒー店の出店もありますので、ぜひ観戦に足をお運び頂ければ幸いです。

さて、今年6月に開催され大盛況でありました「さるなしジャムリベンジ」が「さるなしジャムおかわり」として11月13日(日)に開催されます。
今回の開催にあたりましては、前回の大会に参加された県内外の自転車関係者からの評価も高く、既に参加を希望される方より、大会参加希望の声が多く寄せられているということで、もう一度、「おかわりだ!」という流れで開催いたします。
前回大会に参加された方は、大会での反省点や改善点を基に、日々練習に取り組んでいる姿が見られ、すでに大会を見据えた戦いは始まっているものと感じております。

サイクルヴィレッジたまかわ
事業紹介 Vol.4
観戦大歓迎！イベント編

お問い合わせ先

cyclevillagetamakawa@gmail.com

公式ホームページ QRからアクセス▶

<http://cycle-village-tamakawa.com/>



第10回 たまかわ産業まつり

11月6日(日) 9:30～15:00 たまかわ文化体育館・駐車場

「第10回たまかわ産業まつり」がたまかわ文化体育館駐車場にて開催されます。今回は3年ぶりの開催となります。村民のみみなさまのご来場を心よりお待ちしております。



イベント

- ★ドンブラザーズショー
- ★マジカルバルルーンショー
- ★公民館ダンス教室成果発表
- ★パッチコリンお笑いライブショー
- ★MANAMIライブショー

フードコーナー

ハンバーグスパゲッティ/さるなし焼肉丼/ホットケーキとミニパフェ/そば/うどん/焼き鳥/おでん/焼そば/おにぎり/豚汁/キッチンカー (つむkitchen・PIZA BEAT・フードトラックカイト・石窯ピザ兄貴・Want To)

▶問い合わせ先:たまかわ産業まつり実行委員会事務局(村産業振興課) ☎57-4629

玉川村文化講演会事業

三山ひろしコンサート2022

～歌う門には夢来たる～

日時: 令和4年12月11日(日)

1回目 開演 12:00(開場 11:30)

2回目 開演 16:00(開場 15:30)

■先行販売(村内にお住まいの方、お勤めの方)

10月19日(水) 午前10時から 全席指定・税込 **3,500円**

○販売場所/たまかわ文化体育館 ※一度の購入につき、上限6枚の購入とさせていただきます。

■一般販売

10月26日(水) 午前10時から 全席指定・税込 **4,500円**

○販売/電話での購入:コンサート事務局(有)シーガル内 ☎0120-124-200
ローソンチケット(Lコード:22229) ※全国のローソンで発券出来ます。

▶問い合わせ先:村公民館 ☎57-4632

第2回 玉川産米食味コンクール

応募期間 令和4年10月17日(月)～11月18日(金)

応募資格 玉川村内の水稲栽培農家であること

応募品種 コシヒカリ・ひとめぼれ・天のつぶ(令和4年玉川産米に限る)

応募方法 玄米1kgに応募用紙を添えて、村産業振興課まで提出してください。
※こぼれたり破けることのないよう、ビニール袋等に入れてください。

審査方法 1次審査:(株)静岡製機製の食味分析器による審査※上位5名が2次審査へ進む
2次審査:食味鑑定士による官能審査

表彰 金賞/優秀賞

◀問い合わせ・応募先▶玉川村地域の恵み対策協議会
(村産業振興課内) ☎57-4627

◀主催▶玉川村地域の恵み対策協議会 ◀後援▶たまかわ水稲栽培研究会



入賞者には豪華賞品をご用意しております!!





知っておきたい!

骨粗しょう症のこと

～10月20日は世界骨粗しょう症デー～



骨粗しょう症ってどんな病気?

骨の強度が低下してもろくなり骨折しやすくなる病気です。骨の成分であるカルシウムの割合(骨密度)が若い頃の70%以下になると骨粗しょう症と診断されます。次々と骨折が起きることで日常生活が制限されてしまうため、元気な生活を送るには、骨粗しょう症を予防することが大切です。

骨粗しょう症予防のためには?

食生活を見直しましょう!

骨を強くするカルシウム・カルシウムの吸収を助けるビタミンDやマグネシウムをとる。

カルシウムの多い食品

乳製品(牛乳、チーズ、ヨーグルトなど)・骨ごと食べられる小魚
大豆製品(豆腐、納豆など)・野菜類・海藻など

ビタミンDの多い食品

骨ごと食べられる魚・しらす干し・きくらげ・干しシイタケなど

日光を浴びて運動しましょう!

日常的な運動習慣を身に付ける。
日光を浴びる。
ビタミンDは日光を浴びることで体内で作ることができます。



▶問い合わせ先: 村健康福祉課 ☎57-4623



クックちゃん文庫から お知らせ

★今月の新着オススメ本 【クックちゃん文庫(公民館内) ☎57-4632】

図書イベント!

クックちゃん文庫 ハロウィンパーティー

日時: 11月5日(土)10:00~

☆ハロウィンに仮装してクックちゃん文庫にこよう!
お菓子のプレゼントもあるよ♡

☆かわいい木製メモクリップをつくろう!

☆Book café OPEN
コーヒーを飲みながらゆっくり本をよみませんか

※感染拡大防止の為、やむを得ずイベントが中止になる場合がございます。



おいしいごはんが食べられますように 高瀬 隼子 著 講談社刊

「二谷さん、わたしと一緒に、芦川さんにいじわるしませんか」
心をざわつかせる、仕事+食べもの+恋愛小説。
職場でそこそこうまくやっている二谷と、皆が守りたくなる存在で料理上手な芦川と、仕事のできてがんばり屋の押尾。
ままならない微妙な人間関係を「食べること」を通して描く傑作。



三千円の使いかた 原田 ひ香 著 中央公論新社刊

就職して理想の一人暮らしをはじめた美帆(貯金30万)。結婚前は証券会社勤務だった姉・真帆(貯金600万)。習い事に熱心で向上心の高い母・智子(貯金100万弱)。そして1,000万円を貯めた祖母・琴子。
御厨家の女性たちは人生の節目とピンチを乗り越えるため、お金をどう貯めて、どう使うのか?



お誕生おめでとうございます (9月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
小高	西牧 一心	広晃
//	箭内 宗一郎	銀河
竜崎	西島 明里	裕太
北須釜	関根 湊人	匠海

おくやみ申し上げます (9月届出分)

地区名	死亡者	世帯主名
蒜生	柳沼 邦三郎	邦三郎
中	鈴木 スイ子	忠男
岩法寺	佐久間 チヨ	チヨ
南須釜	猪原 只光	只之
〃	佐藤 シゲ	シゲ
〃	圓谷 典子	久
〃	吉村 リン	嘉安
北須釜	塩澤 京彦	浩一
山小屋	大和田 文彦	文彦

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。
(村社会福祉協議会：9月受領分)

蒜生	柳沼 邦三郎	仁様	北須釜	塩澤 浩一	様
中	鈴木 浩勝	様	山小屋	大和田 昌之	様
南須釜	猪原 只之	様	〃	我妻 スサヨ	様
〃	吉村 嘉安	様	須賀川市	荒川 祐子	様

10月1日現在の村のようす (前月比)

世帯数	2,151 戸	(+ 9 戸)
人口	6,213 人	(+ 2 人)
男	3,096 人	(+ 1 人)
女	3,117 人	(+ 1 人)

文芸 literature

さるなし俳句会九月句会吟詠

今だから言える恋など氷菓溶け 由記

秋来たど心にひびく風渡る 春恵

夕日差しみごとな色の蕎麦の花 真知

芒活けて指に一すじ傷の跡 公

秋燕じゅびじゅびと何語る 美枝

弾け飛ぶその気概持て鳳仙花 仁美

行合の雲の波間や稲穂垂る 剛

玉川地域おこし協力隊 新隊員が加わりました!!

9月から新しく元気スポーツクラブ活動支援隊員として着任しました、黒木光治です。

東京都世田谷区出身で、地域おこし協力隊として玉川村に来る前は、商社系IT企業でマーケティングや教育サービスの運営を行っていました。特技は縄跳び(ダブルダッチ)です。

玉川村は、緑豊かでまた心温かい人たちで溢れている感じでした。

今後は地域の方々と交流しつつ自身のスポーツスクールを立ち上げ、定住を目指していきたいです。



新隊員

くろき みつはる

黒木 光治

たまかわ元気スポーツクラブ
活動支援隊員

玉川の歴史・建造物 再発見!!

川辺正八幡神社に建てられている狛犬



高貴なものを守るための神獣“狛犬”

神社の前に対となって建てられている恐ろしい顔をした動物を狛犬といいます。狛犬は高貴なものを守るための神獣として、神社や仏閣の前に置かれています。蹲踞型が基本ですが、福島県南地方では、獅子山型・飛翔獅子型など石工の創意工夫されたものが数多くみられます。

村内の川辺正八幡神社(川辺区)の狛犬は、小松寅吉の弟子である小林和平の作品で飛翔獅子で力強さが漲っています。

神社を訪れた際は、いろいろな表情をした狛犬を眺め、狛犬の芸術性から発する神聖なパワーを受けてみてはいかがでしょうか。



日	月	火	水	木	金	土
◆玉川村虐待防止センター専用ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制で虐待にかかわる通報(連絡)や相談を受け付けています。	◆防災行政無線の放送内容の問い合わせ 防災行政無線で放送した内容が下記の電話番号からお聞きいただけます。 ※村ホームページには放送内容が文字情報として掲載されています。 ☎0247-57-2815	1  燃えるゴミ	2 ●(元)レクダンス教室(13:30就改) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	3 文化の日 (休医)やまもと内科クリニック(石川町)	4 ●(元)3Bたいそう教室(9:30プラザ) 燃えるゴミ	5 ●玉川村民文化祭 
6 ●玉川村民文化祭 ●第10回 たまかわ産葉まつり (休医)ふどのクリニック(古殿町)	7 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	8 ●(元)フラダンス教室(9:30就改) ●(元)ランニング教室(18:30すばーく) ●(元)フットサル教室(19:00プラザ) ●(元)バドミントン(19:00文体) 燃えるゴミ	9 ●就学時健康診断 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	10 ●すくすくクラブ(9:45保セ) ●(元)ラージボール卓球(9:30文体) ●(元)げんきUP教室(13:30文体)	11 ●(元)プール教室(13:30矢吹温水プール) 燃えるゴミ	12 
13  (休医)角田内科医院(浅川町)	14 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	15 燃えるゴミ	16 ●3～4か月児健診(13:30保セ) ●(元)レクダンス教室(13:30就改) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	17 	18 ●(元)3Bたいそう教室(9:30プラザ) 燃えるゴミ	19 ●(元)ヨガ教室(13:30文体)
20 ●第34回ふくしま駅伝 (休医)ひらた中央病院(平田村)	21 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	22 ●(元)フラダンス教室(9:30就改) ●(元)ランニング教室(18:30すばーく) ●(元)フットサル教室(19:00プラザ) ●(元)バドミントン(19:00文体) 燃えるゴミ	23 勤労感謝の日 (休医)ひらた中央病院(平田村)	24 ●すくすくクラブ(9:45保セ) ●(元)ラージボール卓球(9:30文体) ●(元)げんきUP教室(13:30文体) ●(元)トレーニング教室(19:00文体)	25 ●2歳・4歳児発達連携会(13:30保セ) ●(元)3Bたいそう教室(9:30文体) ●(元)プール教室(13:30矢吹温水プール) 燃えるゴミ	26 ●(元)ヨガ教室(13:30文体)
27  (休医)石川中央医院(石川町)	28 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	29 ●(元)バドミントン(19:00文体) 燃えるゴミ	30 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	粗大ゴミ 申込・収集 申込先 きららクリーンセンター TEL 26-7500 FAX 26-7800		●休日当番医の診療時間は、午前8:30～午後4:30までとなっています。 ※須賀川地区の在宅当番医は、須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町6-1

※予定は変更になる場合がありますので、ご了承ください。

●(休医)・休日当番医／●(元)・元気スポーツクラブ／●文体・文化体育館／●クラブ・文化体育館クラブハウス／●保セ・保健センター／●健た・健康の駅たまかわ
●村グ・村民ランド／●就改・就業改善センター／●ドーム・クックドーム／●すばーく・すばーく玉川／●プラザ・すがまプラザ交流センター

広がる“わ”みんなの“わ”たまか“わ” Vol.1

ピアノの奏する音色
-安斎夏未さん-



数々のピアノコンクールに出場し、入賞をされている安斎夏未さん(蒜生・学法石川高3年)は、4歳の頃からピアノを習っていて、8月に行われた第28回県ジュニアピアノコンクール本選において金賞を受賞しました。また、日本クラシック音楽コンクール予選を通過し、10月には本選に出場予定です。

普段は、今どきの女子高生! 厳しい練習の合間の休日は夏未さんの母、若葉さんとカフェ巡りをするなど、充実した高校生活を送っています。「辞めたいと思うこともあるけど、コンクールで聴いてもらえるともた頑張れる」と穏やかな口調で話す夏未さんからは、ピアノへの情熱が伝わってきました。

●広報たまかわでは、未来に輝く旬な方々を定期的に掲載していきます

